

# 令和3年度 土曜ゼミナールについて

研究企画部

## 1. 目的

本校の教育方針に基づき、生徒の進路目標の達成および国際化・情報化など社会の変化への主体的な対応能力の形成において、その基礎となる生徒各自の社会的な興味・関心や問題意識、自己の社会的役割の認識を育成するための主体的・体験的な学習を行う。

## 2. 実施方針

- (1) 本校における「総合的な探究の時間」の一環として、1年次の「フロンティアタイムⅠ」「産業社会と人間」および2年次の「フロンティアタイムⅡ」「プロジェクトスタディⅠ」の授業の中に位置づけ、実施する。
- (2) 「総合的な探究の時間」を構成する学習活動の中で、特に、**生徒の社会的関心や問題意識、社会的役割の認識の育成**をねらいとする。そのために、平素の教科・科目の授業内容を発展させた応用的・実際の・教科横断的・総合的な内容を取り扱う。
- (3) 外部講師の招聘および（保護者の参加）を考慮し、12月の土曜日に実施する。
- (4) 講座の開設および運営は、「フロンティアタイムⅠ」「産業社会と人間」および「フロンティアタイムⅡ」「プロジェクトスタディⅠ」の担当教員を中心とし、原則として全教職員で当たる（当日の3年次の授業担当者をのぞく）。講座数は20講座前後を目安とし、講座の立案に当たっては、上記の目的を踏まえ、以下の点に配慮する。
  - ①各教科・科目の通常の授業の枠にとらわれない、教科横断的・総合的なテーマをもつ講座
  - ②生徒の自己理解、在り方・生き方の追求、社会的関心を育てるテーマをもつ講座
  - ③各教科・科目の通常の授業で得た知識や技能を、総合的に活用するテーマをもつ講座
  - ④生徒が自ら課題を設定し、追求・解決する主体的な活動を組み入れた講座
  - ⑤学校外の人材や学習の場を活用する講座や体験的な学習を行う講座

## 3. 実施方法

- (1) 対象は1、2年次生とする。
- (2) 講座の開設および運営は、次のように行うものとする。複数教員による講座の開設・運営も可とする。
  - ① **2年次「フロンティアタイムⅡ」「プロジェクトスタディⅠ」担当教員：テーマ班毎に1講座以上開設**し、運営する。（班所属の生徒の目的意識や課題に配慮し、前期で実施した訪問学習の成果を踏まえ、不十分だった点を補い、さらに追求したい課題を解決できるような講座を設定する事が望ましい。）
  - ② **1年次「フロンティアタイムⅠ」「産業社会と人間」担当教員：全体で7講座以上開設**し、運営する。（これまでの学習の成果を踏まえ、生徒の興味・関心や追求したい課題等を考慮しながら講座を設定することが望ましい。）
  - ③ **全教職員**：教科担当または教職員個人として、平素の教科・科目の授業や教科外活動では実施が難しい、上記の実施方針に沿う講座を積極的に開設し、運営する。

なお、講座の内容に関わる準備（外部講師の依頼や連絡、校外施設の利用申請、必要機材・物品の準備、受講生徒への事前連絡など）や当日の運営（会場の設営・片付け、受講生徒の出欠確認や指導、外部講師の案内や紹介など）については、原則として当該教員が行う。ただし、全体に関わる部分の準備や運営（開設講座の取りまとめ・調整、校内会場の割り振り、プロジェクター等の校内備品の利用調整、生徒の受講講座の決定、（保護者への案内、）外部講師の当日の受付、支出関係の調整・取りまとめなど）については研究企画部が中心となり、関係者と連携しながら行う。

- (3) 生徒が各自の興味・関心に基づいて講座を選択し、受講する。（また、受講生徒数が定員に満たない講座については、保護者の参加も受け入れる。）

- (4) 受講生徒は、学んだことや感想をまとめ、受講報告書として提出する。受講報告書は評価の資料とし、受講をもって「フロンティアタイムⅠ」「産業社会と人間」および「フロンティアタイムⅡ」「プロジェクトスタディⅠ」の授業に4時間出席したものとする。

4. 実施日時

令和3年12月4日(土) 1講座 60分(60分+休憩15分+60分)

時程：9:25～10:25(60分1回目)

10:40～11:40(60分2回目または続けて120分の講座)

5. 講座の会場 (詳細は各講座からの要望と受講人数により調整し、決定する)

1, 2年次 HR 教室 大講義室 選択学習室 特別教室 美術棟教室 柔剣道場 体育館 グランドなど。

# 令和3年度「土曜ゼミナール」講座一覧（12月4日開催）

講義① 9:25～10:25(120分講義は～11:40まで)

講義②10:40～11:40

講座記号	分野	講座名	大学・学部・学科等 役職・講師名 (ふりがな)	内容紹介	会場	人数
1	地理 (120分)	宮城野高周辺のブラアオキ(地理と歴史巡検)(120分)	宮城野高等学校 青木 孝豪 (あおき たかひで)	宮城野高校周辺をブラアオキします。本校周辺の地理と歴史に詳しくなれます。防災にも少し役立ちます。本校住所の田子の由来。二木神社はなぜ洪水の被害にあいにくいのかを、自分の足を使って実際に地域巡りします。防寒対策をお願いします。	本校周辺 (雨天26HR)	23名
2	芸術 (120分)	能楽の世界(120分)	宮城教育大学名誉教授 本屋 禎子(もとやよしこ)	未知のものへの憧れから学びは出発します。つまりは発達の出発点です。能は600年以上の歴史を持つ日本で最も古い伝統芸術といえます。能では人間のふるまいの、特に愛の喜びや人生の悲劇、武士や人生の運命との闘いを描きます。能は私たち人間行動の両極を考えさせます。能は現代に生きる私たちが今必要なものを掘り起こし、後世に伝えていく文化活動です。	柔剣道場	35名
3	美術 (120分)	世界に1つだけの絵具(120分)	宮城野高等学校 針生 卓治(はりうたくじ)	絵具は身近な材料から作ることができます。自分で材料から絵具を作ることで、絵具の性質を深く理解することができます。オリジナルの絵具作りを通して、新たな表現を見つけましょう。	美術室	12名
4	歴史 (120分)	東北歴史博物館へ行こう～地元の文化施設をたずねてみよう～(120分)	東北歴史博物館 主任研究員 藤村 博之	県内各地には地元の文化・歴史・芸術等を保存しそれを一般に公開展示している施設が多数あります。今回は多賀城市にある「東北歴史博物館」をたずねます。国府多賀城の跡地を学芸員の先生の解説付きでめぐります。新たな発見がありますよ。	東北歴史博物館	25名
5	英語 (60分)	同時通訳者から見る英語とグローバルコミュニケーション(60分)	Lily's Transupport(リリーズ・トランサポート)代表 莉々 紀子(りりのりこ)	様々な異文化環境に同時通訳者が目にするグローバルコミュニケーションについてお話します。10歳だった頃からの夢であった仕事ができるようになるまでどのようなようにして障害を乗り越えキャリア形成してきたか、英語学習のこつも織り交せてご紹介いたします。	13H	①12 ②10名
6	福祉 (60分)	認知症の人が目にする世界～VR体験～(60分)	仙台大学体育学部健康福祉学科 准教授 堀江 竜弥(ほりえたつや)	認知症の人が持つ辛さは、健康な人には理解しにくいものです。そこでVR(Virtual Reality)体験を通して「当事者の思い」を理解して、みんなで支え合う大切さや方法は何かを考える講義と演習を行います。	11H	①7名 ②7名
7	経営 (60分)	高校の時に知りたかった「夢を見つける為に大切な3つの事」～誰もが役割を持って生まれてくる～(60分)	愛さんビレッジ株式会社 代表取締役社長 小尾 勝吉(おびかつよし)	夢も自信もない高校時代。両親の離婚、母子家庭となった小尾青年はどうやって夢を叶えたか？神奈川県出身。東日本大震災を機に家族で宮城県に移住し、縁もゆかりもお金もない中で創業。「生まれてきてよかったを創り続ける」を目的に2名から始めた事業は154名となり、そのうち障害・難病をお持ちの方63名が自分の役割や夢に気づき、働いている。夢も自信もお金もない青年から学びましょう！	会議室	①51 ②51名
8	社会 (60分)	「みんなちがってみんないい」を超えてゆけ～多様な性を考える～(60分)	にじいろCANVAS	最近よく耳にする「LGBT」。恋愛や服装などの「個人的な問題」と思われがちですが、実は性のあり方は、家族の形や働き方など、生活の様々な場面に関わってきます。そんな多様な性のあり方について一緒に考えてみましょう。	視聴覚室	①45 ②43名
9	教育 (60分)	愛と教育(60分)	有限会社大柳電気 代表取締役 鈴木 悟(すずき さとる)	教育は愛です。36年間の高校教師、退職後の大学院での研究。南三陸スマイルアゲインプログラムというボランティア活動、宮城学院女子大学と仙台市医師会看護学校での授業。そして今、社員教育。すべて、そこを貫いているのは愛です。	15H	①30 ②30名
10	理学 (60分)	性の生物学(60分)	東北大学理学部 准教授 酒井 聡樹(さかいさとき)	生物の性に関する話をします。なぜ、雄と雌が同数いるのか、なぜ性があるのかを話します。	生物室	①25 ②24名
11	理学 (60分)	素粒子の世界(60分)	東北大学ニュートリノ科学研究センター 准教授 三井 唯夫(みついただお)	素粒子のひとつニュートリノは、この20年で性質が解明されてきました。ニュートリノは原子を構成している素粒子ではなく、人間には関係ないように見えますが、実は宇宙に物質を作った元になった可能性があります。ニュートリノの性質と、東北大などがすすめる実験「カムランド」の研究を紹介します。	化学室	①29 ②35名
12	工学 (60分)	AIを使った未来のものづくり(60分)	東北大学工学部電気情報理工学科 准教授 加藤 俊顕(かとうとしあき)	インターネットや音楽配信等様々な場所に使われている人工知能(AI)ですが、近年このAI技術を活用して新しい材料を創り出す技術が目まぐるしく進んでいます。本講義ではこの「未来のものづくり」に関する世界最先端の研究を紹介します。	地学室	①45 ②44名
13	農学 (60分)	DNAと遺伝子組み換え植物(60分)	東北大学大学院農学研究科 准教授 伊藤 幸博(いとうゆきひろ)	遺伝子とは何かをドラえものの秘密道具を例にお話しします。また、遺伝子組換え植物の作り方と、遺伝子組換え技術を使ってどんなことができるかを私たちの研究を例に紹介します。	物理室	①32 ②32名
14	保育 (60分)	子どもの保育について(60分)	田子希望園 園長 重原 達也(しげはらたつや)	「保育士さんの仕事ってどんな仕事？」「保育所ってどんなところ？」「子どものこともっと知りたい！」子どもが育つ保育所のことや子どもの育ちについてお話ししたいと思います。	27H	①21 ②25名
15	言語学 (60分)	感情表現における日本語と英語の違い(60分)	東北学院大学文学部教育学科 教授 ロング・クリストファー	映画の字幕に見られる不自然な日本語を具体例にしながら、日本語と英語の感情表現の違いを紹介します。また、その違いの裏にある価値観の違い及び異文化理解のための課題を考察します。	中講義室	①56 ②54名
16	環境 (60分)	人の心に木を植える(60分)	NPO法人 森は海の恋人 畠山 重篤(はたけやま しげあつ)	森は海の恋人活動の歩み、森と海がどのように繋がり、どのように私たちの生活と関係しているのかについてお話させていただきます。	21H	①12 ②8名
17	国際 (60分)	差別が生まれる理由とは？(60分)	(独)国際協力機構東北センター(JICA東北) 山下 将一 やましたしよういち	認識できている/できていない差別、日本で/世界で起きている差別など、世の中には様々な「差別」があります。私たちを取り巻く「差別」の背景やその対処について、一緒に考えてみませんか？	25H	①40 ②40名
18	街づくり (60分)	街づくりって何？地域活動をして見えた自分なりの答え(60分)	Living dedepo 足利 文香(あしかがふみか)	「地元が好きで、地域のために何かをしたい。」そんな想いで大学生の頃から活動してきた私が、これまで見てきたもの感じたもの、やりがいや挫折、そして今のフリーランスになった経緯まで、話せる限り話します。	16H	①13 ②11名
19	宇宙 (60分)	「宇宙管理栄養士」、持続可能な食の管理方法(60分)	株式会社うちゅうSTEWMライブラリー事業教材制作ディレクター(本校19回卒業生) 土井 仁吾(どいじんご)	「宇宙管理栄養士」となって、宇宙での食生活を考えるワークをグループに分かれて取り組みます。普段私たちが食べているものを宇宙という視点から見つめ直し、好きなものを食べるために持続可能な食の管理方法を考えてみましょう！	23H	①27 ②31名